

2017年6月24 - 25日 共催 地域地理学会
後援 岡山県教育委員会・岡山市教育委員会

6月24日(土) シンポジウム「瀬戸内の再発見」14:00 - 17:20

会場 岡山大学津島キャンパス文化科学系総合研究棟
(岡山市北区津島中3-1-1)

- 趣旨説明者 市南文一(岡山大学環境理工学部)
話題提供者 今井英文(山陽学園大学総合人間学部・非)
「中学校地理教科書にみる中国四国地方認識の変容
—特に瀬戸内地域について—」
本郷 満(公益社団法人中国地方総合研究センター)
「山陽3県の製造業における新規事業の取り組み」
平 篤志(香川大学教育学部)
「地方拠点企業(群)と海外展開—四国企業を事例として—」
吉本 勇(就実大学人文科学部)
「山陽エリアの産業観光の可能性」
野間晴雄(関西大学文学部)
「3つの瀬戸内論の来し方・行く末
—小西 和、宮本常一、河野通博—」
オーガナイザー 市南文一(岡山大学環境理工学部)

企画 当日の午前には、地域地理学会大会の一般研究発表が行われます。
昼食休憩時には、高校生によるポスター研究発表が実施されます。

懇親会「岡山の地酒・地ビール・郷土料理を愉しむ？」 18:00 ~ 19:30

- 会場 岡山大学生協食堂ホール ピーチカフェテリア 4階レストラン
- 会費 5,000円(院生・学生会員は4,000円)
- 司会 松多信尚(岡山大学教育学部)

6月25日(日) エクスカーション

「備中中部の歴史地理—成羽川水系をたどる—」

- 集合場所・時間 JR岡山駅西口バス乗り場 午前8時15分集合
- コース JR岡山駅→備中松山城展望台→山中産之助墓→陣屋町成羽
→(昼食)→笠神の文字岩・新成羽川ダム→吹屋ふるさと村・広兼邸
→岡山空港(18:30予定)→JR岡山駅(19:10予定)
- 案内者 河合保生(ノートルダム清心女子大学文学部)他
- 定員: 40名
- 参加費: 5,000円(昼食代込み)、院生・学生会員は4,000円

瀬戸内の再発見

人文地理学会 第286回例会(特別例会)

- 申込方法 特別例会に参加される方は、シンポジウム・懇親会・エクスカーションそれぞれの参加・不参加ならびに住所・氏名・所属・連絡先を記載の上、下記の連絡先へ6月14日(水)までにお申し込みください。
- 連絡先 〒700-8516 岡山市北区伊福町2-16-9 ノートルダム清心女子大学文学部 河合保生
E-mail: kawai@post.ndsu.ac.jp Tel: 086-252-3160(直通)
- 備考 岡山駅周辺には多数の宿泊施設があります。各自でご予約ください。